

～ 演奏者 ～

フルート 土居 晃 (どい あきら)

東京藝術大学卒業。フルートを故川崎優、小泉浩の各氏に師事。リサイタルのほか、広島交響楽団、広島アカデミー合奏団、広島市民オーケストラ、フルートコンコード広島と協奏曲を共演。CDシューベルト作品集、モーツァルト作品集、クロードボラン作品集をリリース。広島市立基町高等学校教諭、器楽部顧問として吹奏楽指導に貢献。広島県高等学校教育研究会音楽部会理事長、全日本音楽教育研究会高等学校部会「功労賞」受賞。

現在、広島文化学園大学非常勤講師、基町高等学校器楽部指導員、広島学院翠奏会会員、フルートコンコード広島団友、東京藝術大学同声会広島県支部長。

テノール 林 隆一郎 (はやしたかいちろう)

山口大学工学部機械工学科卒業、五洋建設(株)船舶機械部設計課勤務、エリザベト音楽大学宗教音楽学科卒業。広島県立江田島、広、広島国泰寺、呉三津田、呉宮原、広島観音高校勤務。広島県エキスパート教員認証、文部科学大臣優秀教員表彰受賞、指導教諭に昇任し、後進の指導に従事。全日本音楽教育研究会高等学校部会「功労賞」受賞。2018年平和コンサートを広島、下関、鳥栖、長崎、那覇で開催。CD「賛美の歌《マラナタ》」CD「美しき日本のうた」リリース。カトリック典礼聖歌を新垣壬敏氏に、声楽を榊原哲氏に師事。

現在、観音町教会聖歌隊指導者、中国新聞文化センタークレドビル教室講師、広島宗教音楽塾主宰。

ピアノ 平賀 小雪 (ひらが こゆき)

東京藝術大学卒業。被爆75年平和記念式典にて被爆ピアノを演奏。ラ・フォル・ジュルネTOKYO2024 丸の内エリアコンサートに出演。これまでに、岡野直美、小蔦寛二、青柳晋の各氏に師事。

サクソフォン 植川 雄二 (うえかわ ゆうじ)

武蔵野音楽大学器楽科卒業。サクソフォンを故井上敬三氏、故坂口新氏に師事。在学中に東京サクソフォン四重奏団でバリトンサクソフォンを担当。大学卒業後帰広し、県高校で吹奏楽指導、教鞭を取る傍ら、広島サクソフォン四重奏団、エシエルサクソフォン四重奏団等でバリトンサクソフォンを担当。また、広島サクソフォン研究会を紙田俊介氏と共催。平成27年全日本音楽研究会高等学校部会「功労賞」受賞。令和5年8月に植川 縁、谷川智宏、山下雅也、富永やよい各氏と「終戦80年、平和への祈りを込めて」コンサートを開催。

現在、後進の指導にあたる一方、賀茂吹奏楽団の団員として吹奏楽を満喫中である。

ピアノ 片山 敦子 (かたやま あつこ)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科を経て、同大学院音楽研究科器楽専攻修了。ポーランド国立グダンスク音楽院研究科修了。広島市新人演奏会、及び広島プロミシングコンサートに出演。ピアノを宮脇博、井上一清、坪田昭三、山城浩一、J.スリコフスキの各氏に、伴奏法をJ.ホラーク氏に師事。

現在は、後進の指導にあたる他、伴奏ピアニストとしても活動している。広島文化学園大学学芸学部非常勤講師。

編曲・ピアノ 坪北 紗綾香 (つぼきた さやか)

呉市出身。エリザベト音楽大学卒業、同大学院修了。ミュージカルや合唱曲、吹奏楽等、様々なジャンルの作品多数。音楽コンクール審査員ほか、ゲスト講師などを務める。作曲作品は、福山ばら祭テーマソング「心に咲く花」(作詞作曲・歌)、女声合唱とピアノのための「金子みすゞ童謡全集より八つの詩」をブレーンミュージックより出版。近年は、歌曲の調べ、いきいきクラシックなど、音楽企画に携わる。

現在、エリザベト音楽大学講師(ミュージカル・幼児音楽教育)あきシニアアンサンブル音楽講師。